



福岡医発第 2942 号 (地)

平成 27 年 1 月 30 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻一良

(公印省略)

平成 26 年度産業医科大学産業医学実務講座について (ご案内)

標記の件につきまして、産業医科大学より通知がありましたのでご案内申し上げます。

産業医科大学では、産業医に必要な修練のための標記講座を提供されており、受講定員に余裕がある限り、産業保健に携わる方のために広く門戸を解放されております。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) カリキュラムのほとんどは、日本医師会認定産業医制度における更新のための生涯研修 (更新・実地・専門) として指定されております。
- 2) 本講座のスケジュール並びに申込み等に関する問い合わせ先は下記のとおりです。
- 3) 平成 27 年度分は 5 月に掲載予定とされております。

記

【問い合わせ先】

産業医科大学卒後支援課産業保健推進係

TEL : 093-691-7464

Mail : s-shomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

URL : <http://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/crriculum.html>

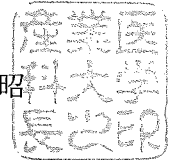
小郡三井医師会より

産業保健担当理事 榎藤秀之
会長 廣瀬真恵

平成 27 年 1 月 27 日

公益社団法人 福岡県医師会
会長 松田 峻一良 殿

産業医科大学
学長 東 敏 昭



産業医学実務講座のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素から本学の教育研究にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、産業医に必要な修練のための産業医学実務講座を提供しております。本講座は、本学産業医学修練医向けの研修カリキュラムとして実施しておりますが、受講定員に余裕がある限り、産業保健に携わる方々のため広く門戸を開放しております。また、カリキュラムのほとんどは、日本医師会認定産業医制度における生涯研修（更新・実地・専門）の指定講習として承認をうけておりますので、受講された場合は認定産業医「認定証」更新のために必要な単位取得の対象となっております。

つきましては、下記の資料を送付いたしますので、貴会員の皆様に本講座の案内方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

産業医実務研修センター産業医学実務講座
(日本医師会認定産業医指定研修)

※本学ホームページにも掲載しておりますので、併せてご参照ください。

平成 27 年度の本講座は、5 月に掲載予定です。

お問い合わせ先
産業医科大学 卒後支援課 産業保健推進係
TEL : 093-691-7464
Mail : s-shomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp
URL : <http://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/crriculum.html>

平成26年度

産業医実務研修センター

産業医学実務講座

(日本医師会認定産業医指定研修)

産業医科大学

産業医実務研修センター

はじめに

産業医科大学産業医実務研修センターは、優れた産業医の養成と産業医の生涯教育を実施するため平成3年に設置されました。当センターは総括管理部、健康管理部、作業管理部及び作業環境管理部の4部で構成され、産業医に必要な修練のための産業医学実務講座を提供しています。この講座は、元々、本学産業医学修練医向けの研修カリキュラムとして実施しておりますが、受講定員に余裕がある限り、産業保健に携わる方々のため広く門戸を開放しております。

また、ここに掲げたカリキュラムのほとんどは、日本医師会認定産業医制度における生涯研修（更新研修・実地研修・専門研修）の指定講習として、毎年度承認を受けておりますので、受講された場合は認定産業医「認定証」更新のために必要な単位の対象となっております。

最後に、本講座参加者にとって、当センターで学ばれたことが産業保健現場で起こる様々な問題の解決の一助となれば幸いと考えております。

平成26年4月

産業医科大学
産業医実務研修センター
センター長 森 晃 爾

受 講 申 込 要 領

本カリキュラムは、総括・健康・作業・作業環境管理の4部門からなり、産業医業務に関する知識および技術について、幅広く実地に研修するという他大学には類をみない特色あるカリキュラムです。本来は本学産業医学修練医等の研修コースとして設置されていますが、カリキュラムのほとんどが日本医師会認定産業医制度生涯研修の指定研修となっているなど、産業医学修練医のみならず、本学教職員・大学院生をはじめ学外の産業保健に従事する方についても、受講定員内であればどなたでも受講することができます。平成26年度の本カリキュラム開講期間は、平成26年6月から平成27年3月までとなっております。受講希望の方は、以下の申込手続に従い随時お申し込みください。

(1) 申込方法

- ① **産業医実務研修を希望する方** : 本学卒後修練課程における産業医実務研修として、産業医実務研修センターに一定期間所属して研修を行う方です。

本カリキュラム受講申込みの前に、産業医実務研修願の提出手続きが必要です。卒後支援課卒後修練係へ（内線3621）お問合せください。実務研修の受け入れが決定され次第、別途受講申込書をお手元に配付します。

- ② **①以外の方** : 日本医師会認定産業医制度生涯研修、産業保健関係の自己研修などにより受講を希望する方

本冊子の「受講申込書」に所定事項をご記入のうえ、当センターに持参されるか、郵送またはFAXにてお申し込みください。各科目には定員枠がありますので、定員を超える場合は申込みをお断りすることがあります。ご了承ください。

申込みは、原則として開講日の2週間前までをお願いします。

なお、受講が長期にわたる場合などには、受講申込書のほか、所定の書類を提出していただくことがあります。

申込先：産業医科大学 産業医実務研修センター2F 卒後支援課 産業保健推進係
住 所：〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号
F A X：093-691-1211

(2) 受講料

本学教職員（産業医学修練医、非常勤職員等を含む。）および本学大学院生以外の方の受講には、次の受講料が必要です。

1科目につき	一般の方	本学卒業生
3時間以内	5,000円	3,000円
3時間超	10,000円	5,000円

受講が決定しましたら、「振込依頼書」を送付します。開講の1週間前までに、指定口座に振り込まれますようお願いいたします。

振り込まれました受講料は、受講をキャンセルされてもお返しできませんので、あらかじめご承知おきください。(申し込まれた科目が日程変更される場合もありますが、その場合も、原則として一旦振り込まれました受講料についてはお返しできません。日程変更によりご都合が悪い場合などは、改めて他科目をお申込みいただくこととなりますので、ご了承ください。)
なお、領収書が必要な方は、「受講申込書」にその旨記載してください。

(3) 受講証明書

日本医師会認定産業医制度生涯研修に係る単位認定等のため、受講証明書が必要な方は、受講申込書にその旨ご記入ください。受講を確認した後、受講証明書を郵送します。

(4) 日程の変更

当初の予定から日程が変更される場合がありますので、受講申込みをされる場合は、「(6) 問合せ先」にご連絡されるか、または、本学ホームページにおいて日程をご確認のうえお申込みください。

(<http://www.uoeh-u.ac.jp/JP/medical/training/crriculum.html>)

(5) 受講キャンセルの方法

受講申込みしていた講義・実習を受けることができなくなった場合、速やかにメールでのキャンセル手続きをお願いします。また以下の手続きとは別に対応が必要と思われるケースについては、センター教員や卒後支援課産業保健推進係への申し出もお願いします。所定の手続きにのっとりず欠席した場合は無断欠席とみなします。外部実習・外来講師等の講義に関し無断欠席があった場合、センター長あての始末書を作成し、提出してください。

アドレス : s-shomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

Subject : 産業医学実務講座キャンセル (氏名〇〇〇〇)

内 容 : 〇〇〇〇 (修練医名) です。

以下の受講希望をキャンセルします。

〇月〇日、〇・〇限 「産業医の〇〇〇」

発信日 (2014.6.1 発信)

(6) 問合せ先

産業医科大学 卒後支援課 産業保健推進係

TEL : 093-691-7464 (直通) または 093-603-1611 (代表) 内線 3338

FAX : 093-691-1211

Eメール : s-shomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

受 講 上 の 注 意

1. カリキュラム編成について

産業医学実務講座は、2.5 ヶ月単位の編成となっています。「実務講座カリキュラムガイドンス」の講義は、6月及び1月にのみ設定されていますので、産業医実務研修として受講する場合は、6月または1月のいずれかの月から受講を開始してください。

2. 科目選択上の注意

原則として学内者のみしか受講できない科目

(日本医師会認定産業医における生涯研修の指定研修ではない科目)

「実務講座カリキュラムガイドンス」

「安全衛生委員会（病院・大学・事務局 委員会参加）」

「学内産業医活動：職場巡視」

「労働衛生・健康教育実習」

「職場巡視の実際」

「職場巡視の事後措置」

「組織ケーススタディー」

(学外実習)

「企業外労働衛生機関の実際」

「職場巡視の実際」

「職場改善の実例」

「現場実習（環境の評価と対策）」

「作業環境改善実習」

3. その他

以下の実習は、作業着、安全靴、ヘルメット等の着用が必要です。

「職場巡視の実際」

「職場改善の実例」

「現場実習（環境の評価と対策）」

「作業環境改善実習」

以下の実習は、ビジネススーツの着用が必要です。

「企業外労働衛生機関の実際」

受 講 申 込 書

1 申 込 者

フリガナ 氏 名	勤務先及び所属	住 所 (「受講証明書」等の送付先となります。)
生年月日 (年 月 日生)	TEL - - FAX - -	〒 自宅・勤務先 ○をつけてください TEL - - FAX - - E-mail:

2 受講者種別 (該当する番号に一つだけ○印をつけてください。)

1 本学教職員	2 本学非常勤職員 ()
3 卒業生産業医・医師 (卒業年:)	4 卒業生産業看護職 (卒業年:)
5 卒業生産業保健従事者(臨床検査技師・作業環境測定士等) (卒業年:)	
6 卒業生以外の産業医・医師	7 卒業生以外の産業看護職 8 その他 ()

3 当センターでの受講歴 : 有 (平成 年) ・ 無

4 受講証明書 : 必要 (日本医師会提出用 、 その他) ・ 不要

5 領 収 書 : 必要 ・ 不要

6 受講希望科目

受 講 月 日	単位認定区分	科目コード番号	科 目 名
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		
月 日	更新・実地・専門		

記入欄が足りない場合は、コピーしてご記入ください。